

第3学年 国語科学習指導案

1 日時・場所 令和8年(2026年) 10月9日(金) 14:00～14:45 3年1組教室

2 単元名 「 ポスターを読もう 」

3 本授業の提案

本単元では、日常生活の中で目にするポスターを教材として、複数の情報を比較しながら読む力を育てることがねらいである。ポスターは、相手や目的によって、内容を考えたり相手に応じたレイアウトを考えたりしている。そのことに気づかせ、自分の経験などと結び付けながら、人を引き付ける工夫について考えをもつようにさせていきたい。

本学年には、興味があることや身近な題材に意欲的に取り組むことができる児童が多い。その一方で、自分の考えに自信を持つことができない児童、静かに聞くことはできても実際は深く理解できておらず自分の言葉で説明できない児童が多数いる。そこで話し合い活動の中では「たしかに」「同じ」などお互いに認め合う言葉がけを意識させることで積極的に活動する姿も見られた。このことから、本時では教科書記載のポスターではなく、箕面祭りのポスターを使うことで教材を身近に感じ取り、興味を持つことができるのではないかと考える。ペアで考えを共有する中で意見の違いが面白いことに気づき、認め合えるようになってほしい。

単元の後半では、生活の場で使用されているポスターに込められた工夫や良さを見つけ、自信をもって友だちに伝えられるような児童の姿をめざす。

4 現状の児童の様子と手立て

気になる子の困りと今の姿

- ・興味が移りやすく、一つのものに集中が続かない。
- ・自分の意見に自信が持てず発表に至らない。そのため意見が広がらない。
- ・ほかの児童の発表を最後まで聞けず発言する。

授業での具体的方策

- ① 身近なお祭りを教材にすることで、興味を持たせる。
文章を書くのではなく、カードを操作しながら話すことで集中が続くと考えられる。
- ② 考える道筋を立ててから一人で考えることで自分の意見に自信を持つ。
- ③ 聞き方について確認しながら話し合い活動を始める。

期待する姿

- ・ポスターの違いを見つけられ、伝えられる。
- ・自信をもってそれぞれの意見を発表する。
- ・終わりまで聞いてから発表することで児童一人ひとりが発表しやすい雰囲気を作ることができる。

5 単元指導計画(全3時間 本時2/3時)

知識・技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間性等
比較や分類の仕方を理解し使うことができる。	文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつことができる。 目的を意識して、中心となる語や文を見付けることができる。	言葉がもつよさに気付くとともに、国語を大切に思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。
第1時	「ポスターのいい」の工夫について、感想や考えをもつ。	
第2時(本時)	2枚のポスターを比べ、作られた目的や伝えたい相手に応じて、内容を変えている作り手の工夫に気づく。	
第3時	「いちおしポスター」を探し、工夫や目的を考えて紹介する。	

6 本時の目標(2/3時)

2枚のポスターを比べ、伝えたい相手に応じて、内容を変えている作り手の工夫に気づく。

7 本時の展開

学習活動	指導上の留意事項・手立て
1. 前時ふりかえり	・ポスターに必要な内容や工夫を確認する。
2. 問題提示	・㊦のポスター㊩のポスターを提示する。
めあて：なぜ2まいのポスターがあるのか？	
「どちらも箕面祭りのポスターだ。」 「もっとじっくり見てみたい。」 3. 課題解決(ペアで考える) ・同じところ・違うところを見つけながら伝え合う。 (同じ) キャッチコピー、日付、場所、問い合わせ先 (違い) ㊦：カラフル、イラストがある、振り仮名がある。 ㊩：市外からのアクセス、英語、写真が多い。 ・場所が書かれたカードを見て、㊦㊩どちらを貼ればよいか決める。 ㊦：市内・子ども向け ㊩：市外・大人向け 4. 課題解決(一人で考える) ・ペアで考えた中から、ポスターの設置場所を一つ決め、理由をノートに書く。 「私は幼稚園に㊦のポスターを貼ります。なぜなら、ちびっこ向けイベントについて書かれているからです。」 5. 全体交流 「キューズモールは㊦でも㊩でもよさそう。」	【手だて①興味を引く内容】 ・㊦と㊩のポスターを配布。 ・ペアの友だちと一緒に見比べ、見つけたことを○で囲ったり、文字を書き込んだりする。 【手だて③聞き名人】 ・場所が書かれたカードを配布【手だて①カード】 【A キューズモール、豊川北小学校、老人ホーム】 【B 市役所、幼稚園、モノレールの駅】 ・書き方を提示する。【手だて②考える道筋】 ・自分の意見と同じところや違うところを認めることができる。 【手だて③聞き名人】
まとめ：相手にあわせて内容をかえている。	

授業の視点

☒他者と協働して主体的に取り組む学習活動

☐AI、タブレットを活用した個別最適な学び

☒思考・判断・表現力を育成する言語活動の充実